

オジロワシ

(学名: *Haliaeetus albicilla*)

[タカ目 タカ科]



▲伊南川の河畔林にとまるオジロワシ

オジロワシが2メートルを優に超える翼を広げて飛ぶ姿は雄大です。その開翼長は、なんと、あのイヌワシよりも少し長いのです。オジロワシは、ユーラシア大陸北部で春から秋の繁殖期を過ごし、冬には南下して日本列島にやってくる冬鳥です。日本国内でも、北海道での繁殖が確認されています。只見町にも冬に渡来しますが、ごく少数です。生息環境は水辺です。

伊南川や只見川、ダム湖などを探してみてください。

吹雪の中で河畔林の木の上にじっととまっているところや、晴れた空を飛んでいるところを見ることができません。他の地域では、つがいが一年中行動を共にすることが観察されているので、一羽を見つけると周囲にもう一羽見つかる可能性もあります。

全身が薄茶色で目立ちませんが、オジロワシの名前の通りに尾が白いことと、顔と同じほどの大きさの淡い黄色のくちばしが特徴です。カモ類を襲うほか、魚類、動物の死体などを食べる肉食の鳥です。時には、他の猛禽類が捕まえた獲物を奪って食べることもあります。国の天然記念物であり、生息地の悪化や風力発電の風車への衝突、鉛弾で死んだエゾシカの捕食による鉛中毒などが問題となっており、絶滅危惧Ⅱ類と国内希少野生動植物種に指定されています。

写真教室

猪又かじ子写真教室

「只見の雪を記録しよう～写真による自然記録会」

日時：3月4日(土) 9:00～14:00

場所：ただみ・ブナと川のミュージアム周辺

参加費：高校生以上500円、小中学生400円(入館料・保険料含む)

観察会

「冬のブナ林で野鳥を探そう！」

日時：3月19日(日) 10:00～12:00

場所：ただみ観察の森 檜戸のブナ二次林

参加費：高校生以上500円、小中学生400円(入館料・保険料含む)

※参加には事前申し込みが必要です。

詳しくは只見町ブナセンターまでお問い合わせください。

問い合わせ先：只見町ブナセンター 電話0241-72-8355

詳しくは、
只見町ブナセンター
までお問い合わせ
ください